



公 示

日本競輪学校第 103 回 (男子) 生徒入学試験募集に関する公示

日本競輪学校第 103 回 (男子) 生徒募集は財団法人 JKA が定める「競輪に係る業務の方法に関する規程」によるほか、次の要領により実施するので公示します。

平成 23 年 7 月 1 日

財団法人 J K A
会 長 石 黒 克 巳

〔一般試験〕

1. 募集の回別及び人員

日本競輪学校第 103 回 (男子) 生徒として、一般試験 36 名程度を募集する。

2. 応募資格

次の各号に該当する者とする。

- (1) 日本国内に居住する男子であること。
- (2) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に定める高等学校、中等教育学校、大学(短期大学を含む)若しくは高等専門学校のうちいずれかを卒業した者、又は平成 24 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者、若しくは、これと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年齢は、平成 24 年 4 月 1 日現在満 17 才以上であること。
- (4) 以下のいずれにも該当しないこと。
 - ア. 日本競輪学校を卒業した者
 - イ. 競輪選手として登録された者(消除者を含む)
 - ウ. 禁錮(こ)以上の刑に処せられた者
 - エ. 自転車競技法、小型自動車競走法、競馬法、日本中央競馬会法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金以上の刑に処せられた者
 - オ. 成年被後見人、被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - カ. 反社会的勢力との関係が疑われる者
 - キ. その他上記に準ずる事実がある者

3. 応募手続

- (1) 応募手続は、応募者が居住する都道府県ごとに、別

表に記載する財団法人日本自転車競技会の事業所において行う。

- (2) 応募者は、次に掲げる書類に受験料 5,000 円を添えて、応募者が居住する都道府県ごとに別表に記載する財団法人日本自転車競技会へ応募受付期間内に出願すること。

また、第 2 次試験については受験の際、日本競輪学校に受験料 7,000 円を納付すること。

但し、納付した受験料は、入学試験を受けなかった場合においても返還しない。

◎ 出願書類

- ア. 入学願書 1 通
- イ. 履歴書(自転車競技その他スポーツ競技の競技歴を含む) 1 通
- ウ. 住民票記載事項の証明書・外国人については登録原票記載事項証明書(世帯全員が記載されているもので、公示後に発行されたもの) 1 通
- エ. 最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書(応募締切日以前 1 年以内に発行されたもの) 1 通
- オ. 健康診断書 1 通
- カ. 縦 4 センチメートル、横 4 センチメートルの脱帽上半身の写真(出願日以前 3 月以内に撮影されたもの) 3 葉
- キ. 第 1 次試験における適性試験の免除を希望する者は、競技成績証明書及び免除申請書 1 通

- (3) 応募に必要な書類は、前項の財団法人日本自転車競技会に置く。

- (4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。
- (5) 受験票は、日本競輪学校が入学願書を受理したときに交付する。

4. 応募受付期間

平成 23 年 7 月 5 日 (火) 午前 9 時から

平成 23 年 8 月 2 日 (火) 午後 5 時まで

応募手続を郵便でする者については、締切日までに必着のこと。

5. 試験の科目、方法及び免除

- (1) 試験の科目は、身体検査、人物考査及び技能試験又は適性試験とする。
- (2) 前項の試験科目のうち、技能試験及び適性試験については、受験者があらかじめ選択するものとする。この場合において、入学願書を受理した後における試験科目の選択の変更はできないものとする。
- (3) 試験は、第 1 次試験及び第 2 次試験に区分して行う。
- (4) 第 2 次試験は、第 1 次試験の合格者(免除者含む)について行う。

(5) 技能試験において使用できる自転車は、本財団に登録されたフレーム及び認定部品を使用した、競輪に使用できる自転車とする。

ヘルメットは、競輪用ヘルメットとする。

(6) 技能試験において使用できる自転車のギヤ比は、49×15(3.27)以内とする。

(7) 適性試験について、自転車競技以外のスポーツ競技に関する世界規模の大会及びそれに準ずる大会に出場した者、日本国内で実施される全国規模の大会に出場して第3位以上の成績を収めた者、又はプロスポーツ競技において優秀な成績を収めた者(団体競技も対象)は、第1次試験における適性試験の免除を申請することができる。

但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で2年を経過していないこと。

申請は、入学願書に添えて免除申請書及び、競技成績を証明する競技成績証明書又はプロスポーツ競技者としての実績を証明する書類を提出すること。

免除は、競技成績を審査して決定する。審査の結果については、第1次試験の実施の前に通知する。

6. 試験の期日・場所及び試験科目

(1) 第1次試験

①期日 (技能) 平成23年9月18日(日)～21日(水)のうち、日本競輪学校入学試験委員長が指定する日

(適性) 平成23年9月13日(火)

②場所 (技能) 小倉競輪場(北九州メディアドーム)
(適性) 日本競輪学校

③試験科目

ア. 技能試験

(ア) 自転車による1,000メートルの走行時間

(イ) 自転車による400メートル助走後における200メートルの走行時間

イ. 適性試験

(ア) 垂直跳の跳躍高

(イ) 背筋力計による背筋力

(2) 第2次試験

①期日 (技能) 平成23年11月10日(木)

(適性) 平成23年11月10日(木)

～11月11日(金)

②場所 日本競輪学校

③試験科目

技能試験受験者	適性試験受験者
技能試験 なし	適性試験 ア. 台上走行試験装置による瞬間最高速度 イ. 台上走行試験装置によるクランク軸の最大回転回数 ウ. 台上走行試験装置による一定時間の総仕事量
身体検査 業務規程別表第1の「身体検査合格基準」で定める検査項目	
人物考査 口頭試問・適性検査・作文等による考査を行う。	

※なお、第1次試験及び第2次試験の実施期日及び場所については、諸般の事情により変更することがある。

7. 合格者の発表及び通知

(1) 第1次試験

平成23年10月18日(火)、合格者に対して文書により通知する。

(2) 第2次試験

平成23年12月16日(金)、本財団において合格者を発表する。

同日第2次試験の受験者全員に対して文書により可否を通知する。

8. 入学・卒業の期日

入学…平成24年5月(予定)

卒業…平成25年3月(予定)

※ただし、特に成績が優秀な生徒については、教育期間を短縮できる早期卒業制度がある。

9. その他

(1) 次回第105回(男子)生徒の生徒募集は、平成24年7月頃を予定。

(2) 試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪学校管理チームまで(電話0558-79-0111)

財団法人日本自転車競技会事業所一覧表

都道府県	事業所	郵便番号	所在地	電話
山形・宮城・福島	東日本地区本部 北日本競技部	970-8036	福島県いわき市平谷川瀬字西作1	0246-23-1046
北海道	東日本地区本部 北日本競技部 第1競技実施チーム	042-0944	北海道函館市金堀町10-8 函館競輪場内	0138-55-8100
青森・岩手・秋田	東日本地区本部 北日本競技部 第2競技実施チーム	038-0042	青森県青森市大字新城字平岡1-1 青森競輪場選手管理棟内	017-787-2040

新潟・群馬・栃木・茨城・埼玉・東京・長野・山梨	東日本地区本部 関東競技部	330 - 0852	埼玉県さいたま市大宮区大成町 1 - 190 - 3	048 - 654 - 9348
神奈川・千葉・静岡	本部競技部	220 - 8551	神奈川県横浜市西区桜木町 6 - 31 5 階	045 - 664 - 5001
愛知・岐阜・三重	中日本地区本部	450 - 0002	愛知県名古屋市中村区名駅 5 - 16 - 17 花車ビル南館 8 階	052 - 533 - 3190
富山・石川	中日本地区本部 第 4 競技チーム	931 - 8376	富山県富山市岩瀬池田町 8 - 2 富山競輪場内	076 - 438 - 1118
福井・滋賀・奈良・京都・大阪・兵庫・和歌山	近畿支部	590 - 0025	大阪府堺市堺区向陵東町 1 - 9 - 20	072 - 257 - 5800
岡山・広島・山口・鳥取・島根・香川・徳島・愛媛・高知	中四国支部	760 - 0066	香川県高松市福岡町 2 - 24 - 15	087 - 821 - 3538
福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄	西日本地区本部	818 - 0084	福岡県筑紫野市針摺西 2 - 5 - 3	092 - 922 - 2400

〔特別試験〕

1. 募集の回別及び人員

日本競輪学校第 103 回 (男子) 生徒として、特別試験若干名を募集する。

2. 応募資格

次の各号に該当するものとする。

- (1) 日本国内に居住する男子であること。
- (2) 学校教育法 (昭和 22 年法律第 26 号) に定める高等学校、中等教育学校、大学 (短期大学を含む) 若しくは高等専門学校の内いずれかを卒業した者、又は平成 24 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者、若しくは、これと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年齢は、平成 24 年 4 月 1 日現在満 17 才以上であること。
- (4) 以下のいずれにも該当しないこと。
 - ア. 日本競輪学校を卒業した者
 - イ. 競輪選手として登録された者 (消除者を含む)
 - ウ. 禁錮 (こ) 以上の刑に処せられた者
 - エ. 自転車競技法、小型自動車競走法、競馬法、日本中央競馬会法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金以上の刑に処せられた者
 - オ. 成年被後見人、被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - カ. 反社会的勢力との関係が疑われる者
 - キ. その他上記に準ずる事実がある者
- (5) 以下のいずれかに該当すること。
 - ア. オリンピック大会の個人種目に出場して、以下のいずれかの成績を収めた者
 - (ア) 自転車競技のトラック競技で第 8 位以上
 - (イ) 陸上競技の 200 m 走又は 400 m 走で第 8 位以上
 - (ウ) スピードスケートの 500 m 又は 1,000 m で第 8 位以上
 - (エ) 水泳の 100 m 競泳で第 8 位以上
 - (オ) その他個人種目において第 3 位以上

※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で 3 年を経過していないこと。

- イ. 世界選手権競技大会に出場して、以下のいずれかの成績を収めた者
 - (ア) 自転車競技のトラック競技で第 3 位以上
 - (イ) 陸上競技の 200 m 走又は 400 m 走で第 3 位以上
 - (ウ) スピードスケートの 500 m 又は 1,000 m で第 3 位以上
 - (エ) 水泳の 100 m 競泳で第 3 位以上
- ※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で 3 年を経過していないこと。
また、自転車競技以外の競技については、本財団が認めた大会であること。
- ウ. ワールドカップ大会に出場して、以下のいずれかの成績を収めた者
 - (ア) 自転車競技のトラック競技で優勝
 - (イ) 陸上競技の 200 m 走又は 400 m 走で優勝
 - (ウ) スピードスケートの 500 m 又は 1,000 m で優勝
 - (エ) 水泳の 100 m 競泳で優勝
- ※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で 3 年を経過していないこと。
また、自転車競技以外の競技については、本財団が認めた大会であること。
- エ. センター参加者

※但し、応募締切日の時点でトレーニングの参加終了後 3 年を経過していないこと。

3. 応募手続

- (1) 応募手続は、日本競輪学校管理チームにおいて行う。
- (2) 応募者は、次に掲げる書類を日本競輪学校管理チームに出願すること。

日本競輪学校管理チーム

〒 410 - 2402 静岡県伊豆市大野 1827

電話 0558 - 79 - 0111

◎ 出願書類

世界規模の大会における 成績優秀者	センター参加者
入学願書	1通
履歴書(自転車競技その他スポーツ競技の競 技歴を含む)	1通
住民票記載事項の証明書・外国人については 登録原票記載事項証明書(世帯全員が記載さ れているもので、公示後に発行されたもの)	1通
最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書 (応募締切日以前1年以内に発行されたもの)	1通
健康診断書	1通
縦4センチメートル、横4センチメートルの 脱帽上半身の写真(出願日以前3月以内に撮 影されたもの)	3葉
自転車競技その他スポー ツ競技に関する世界規模 の大会又はそれに準ずる 大会の競技成績を記載し た証明書	センターにおけるトラッ ク競技のトレーニングに 6月以上参加したことを 証明する書類 1通

9. その他

- (1) 次回第105回(男子)生徒の募集は、平成24年7月を予定。
- (2) 試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪学校管理チームまで(電話0558-79-0111)

- (3) 応募に必要な書類は、日本競輪学校管理チームに置く。
- (4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。
- (5) 本財団は、特別試験の受験者から受験料を徴収しない。
- (6) 受験票は、日本競輪学校が入学願書を受理したときに交付する。

4. 応募受付期間

平成23年7月5日(火)午前9時から

平成23年9月13日(火)午後5時まで

応募手続を郵便でする者については、締切日までに必着のこと。

5. 試験の科目、方法

試験の科目は、身体検査及び人物考査とする。

6. 試験の期日・場所及び試験科目

(1) 期日 平成23年11月10日(木)

(2) 場所 静岡県伊豆市大野1827 日本競輪学校

(3) 試験科目

①身体検査

業務規程別表第1の「身体検査合格基準」で定める
検査項目

②人物考査

口頭試問・適性検査・作文等による考査を行う。

※なお、試験の実施期日及び場所については、諸般の事情により変更することがある。

7. 合格者の発表及び通知

平成23年12月16日(金)本財団において合格者を発表する。

同日受験者に対して文書により合否を通知する。

8. 入学・卒業の期日

入学…平成24年5月(予定)

卒業…平成25年3月(予定)

※但し、特に成績が優秀な生徒については、教育期間を短縮できる早期卒業制度がある。

公 示

日本競輪学校第 104 回 (女子)
生徒入学試験募集に関する公示

日本競輪学校第 104 回 (女子) 生徒募集は財団法人 JKA が定める「競輪に係る業務の方法に関する規程」によるほか、次の要領により実施するので公示します。

平成 23 年 7 月 1 日

財団法人 J K A
会 長 石 黒 克 巳

〔一般試験〕

1. 募集の回別及び人員

日本競輪学校第 104 回 (女子) 生徒として、
一般試験 20 名程度を募集する。

2. 応募資格

次の各号に該当する者とする。

- (1) 日本国内に居住する女子であること。
- (2) 学校教育法昭和 22 年法律第 26 号) に定める高等学校、中等教育学校、大学 (短期大学を含む) 若しくは高等専門学校いずれかを卒業した者、又は平成 24 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者、若しくは、これと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年齢は、平成 24 年 4 月 1 日現在満 17 才以上であること。
- (4) 以下のいずれにも該当しないこと。
 - ア. 日本競輪学校を卒業した者
 - イ. 競輪選手として登録された者 (消除者を含む)
 - ウ. 禁錮 (こ) 以上の刑に処せられた者
 - エ. 自転車競技法、小型自動車競走法、競馬法、日本中央競馬会法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金以上の刑に処せられた者
 - オ. 成年被後見人、被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - カ. 反社会的勢力との関係が疑われる者
 - キ. その他上記に準ずる事実がある者

3. 応募手続

- (1) 応募手続は、応募者が居住する都道府県ごとに、別表に記載する財団法人日本自転車競技会の事業所において行う。
- (2) 応募者は、次に掲げる書類に受験料 5,000 円を添えて、応募者が居住する都道府県ごとに別表に記載する財団法人日本自転車競技会へ応募受付期間内に出願すること。

また、第 2 次試験については受験の際、日本競輪学校に受験料 7,000 円を納付すること。

但し、納付した受験料は、入学試験を受けなかった場合においても返還しない。

◎ 出願書類

- | | |
|--|-----|
| ア. 入学願書 | 1 通 |
| イ. 履歴書 (自転車競技その他スポーツ競技の競技履歴を含む) | 1 通 |
| ウ. 住民票記載事項の証明書・外国人については登録原票記載事項証明書 (世帯全員が記載されているもので、公示後に発行されたもの) | 1 通 |
| エ. 最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書 (応募締切日以前 1 年以内に発行されたもの) | 1 通 |
| オ. 健康診断書 | 1 通 |
| カ. 縦 4 センチメートル、横 4 センチメートルの脱帽上半身の写真 (出願日以前 3 月以内に撮影されたもの) | 3 葉 |
| キ. 第 1 次試験における適性試験の免除を希望する者は、競技成績証明書及び免除申請書 | 1 通 |

(3) 応募に必要な書類は、前項の財団法人日本自転車競技会に置く。

(4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。

(5) 受験票は、日本競輪学校が入学願書を受理したときに交付する。

4. 応募受付期間

平成 23 年 7 月 5 日 (火) 午前 9 時から

平成 23 年 8 月 22 日 (月) 午後 5 時まで

応募手続を郵便でする者については、締切日までに必着のこと。

5. 試験の科目、方法及び免除

- (1) 試験の科目は、身体検査、人物考査及び技能試験又は適性試験とする。
- (2) 前項の試験科目のうち、技能試験及び適性試験については、受験者があらかじめ選択するものとする。この場合において、入学願書を受理した後における試験科目の選択の変更はできないものとする。
- (3) 試験は、第 1 次試験及び第 2 次試験に区分して行う。
- (4) 第 2 次試験は、第 1 次試験の合格者 (免除者含む) について行う。
- (5) 技能試験において使用できる自転車は、財団法人日本自転車競技連盟が制定している競技規則 (2011 年 4 月改定) の第 16 条に適合するトラック・レーサーであり、かつカーボン製フレームのものとする。ただし、車輪一式は、本財団認定部品により組立てられたものとする。

ヘルメットは、競輪用ヘルメットとする。

(6) 技能試験において使用できる自転車のギヤ比は、 49×15 (3.27) 以内とする。

(7) 適性試験について、自転車競技以外のスポーツ競技に関する世界規模の大会及びそれに準ずる大会に出場した者、日本国内で実施される全国規模の大会に出場して第 3 位以上の成績を収めた者、又はプロスポーツ競技において優秀な成績を収めた者 (団体競技も対象) は、第 1 次試験における適性試験の免除を申請することができる。

但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で 2 年を経過していないこと。

申請は、入学願書に添えて免除申請書及び、競技

成績を証明する競技成績証明書又はプロスポーツ競技者としての実績を証明する書類を提出すること。

免除は、競技成績を審査して決定する。審査の結果については、第1次試験の実施の前に通知する。

6. 試験の期日・場所及び試験科目

(1) 第1次試験

- ①期日 (技能) 平成23年10月5日(水)
(適性) 平成23年10月4日(火)

②場所 日本競輪学校

③試験科目

ア. 技能試験

- (ア) 自転車による1,000メートルの走行時間
(イ) 自転車による400メートル助走後における200メートルの走行時間

イ. 適性試験

- (ア) 垂直跳の跳躍高
(イ) 背筋力計による背筋力

(2) 第2次試験

- ①期日 (技能) 平成23年11月17日(木)
(適性) 平成23年11月17日(木)
～11月18日(金)

②場所 日本競輪学校

③試験科目

技能試験受験者	適性試験受験者
技能試験 なし	適性試験 ア. 台上走行試験装置による瞬間 最高速度 イ. 台上走行試験装置によるクラ ンク軸の最大回転回数 ウ. 台上走行試験装置による一定 時間の総仕事量

身体検査

業務規程別表第1の「身体検査合格基準」で定める検査項目

人物考査

口頭試問・適性検査・作文等による考査を行う。

※なお、第1次試験及び第2次試験の実施期日及び場所については、諸般の事情により変更することがある。

7. 合格者の発表及び通知

(1) 第1次試験

平成23年10月18日(火)、合格者に対して文書により通知する。

(2) 第2次試験

平成23年12月16日(金)、本財団において合格者を発表する。

同日第2次試験の受験者全員に対して文書により可否を通知する。

8. 入学・卒業の期日

入学…平成24年5月(予定)

卒業…平成25年3月(予定)

※ただし、特に成績が優秀な生徒については、教育期間を短縮できる早期卒業制度がある。

9. その他

(1) 次回第106回(女子)生徒の生徒募集は、平成24年7月頃を予定。

(2) 試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪学校管理チームまで(電話0558-79-0111)

財団法人日本自転車競技会事業所一覧表

都道府県	事業所	郵便番号	所在地	電話
山形・宮城・福島	東日本地区本部 北日本競技部	970-8036	福島県いわき市平谷川瀬字西作1	0246-23-1046
北海道	東日本地区本部 北日本競技部 第1競技実施チーム	042-0944	北海道函館市金堀町10-8 函館競輪場内	0138-55-8100
青森・岩手・秋田	東日本地区本部 北日本競技部 第2競技実施チーム	038-0042	青森県青森市大字新城字平岡1-1 青森競輪場選手管理棟内	017-787-2040
新潟・群馬・栃木・茨城・埼玉・東京・長野・山梨	東日本地区本部 関東競技部	330-0852	埼玉県さいたま市大宮区大成町 1-190-3	048-654-9348
神奈川・千葉・静岡	本部競技部	220-8551	神奈川県横浜市西区桜木町6-31 5階	045-664-5001
愛知・岐阜・三重	中日本地区本部	450-0002	愛知県名古屋市中村区名駅5-16-17 花車ビル南館8階	052-533-3190
富山・石川	中日本地区本部 第4競技チーム	931-8376	富山県富山市岩瀬池田町8-2 富山競輪場内	076-438-1118

福井・滋賀・奈良・ 京都・大阪・兵庫・ 和歌山	近 畿 支 部	590 - 0025	大阪府堺市堺区向陵東町 1 - 9 - 20	072 - 257 - 5800
岡山・広島・山口・ 鳥取・島根・香川・ 徳島・愛媛・高知	中 四 国 支 部	760 - 0066	香川県高松市福岡町 2 - 24 - 15	087 - 821 - 3538
福岡・佐賀・長崎・ 大分・熊本・宮崎・ 鹿児島・沖縄	西 日 本 地 区 本 部	818 - 0084	福岡県筑紫野市針摺西 2 - 5 - 3	092 - 922 - 2400

〔特別試験〕

1. 募集の回別及び人員

日本競輪学校第 104 回（女子）生徒として、特別試験若干名を募集する。

2. 応募資格

次の各号に該当するものとする。

- (1) 日本国内に居住する女子であること。
- (2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）に定める高等学校、中等教育学校、大学（短期大学を含む）若しくは高等専門学校のいずれかを卒業した者、又は平成 24 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者、若しくは、これと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年齢は、平成 24 年 4 月 1 日現在満 17 才以上であること。
- (4) 以下のいずれにも該当しないこと。
 - ア. 日本競輪学校を卒業した者
 - イ. 競輪選手として登録された者（消除者を含む）
 - ウ. 禁錮（こ）以上の刑に処せられた者
 - エ. 自転車競技法、小型自動車競走法、競馬法、日本中央競馬会法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金以上の刑に処せられた者
 - オ. 成年被後見人、被保佐人又は破産者で復権を得ない者
 - カ. 反社会的勢力との関係が疑われる者
 - キ. その他上記に準ずる事実がある者
- (5) 以下のいずれかに該当すること。
 - ア. オリンピック大会の個人種目に出場して、以下のいずれかの成績を取った者
 - (ア) 自転車競技のトラック競技で第 8 位以上
 - (イ) 陸上競技の 200 m 走又は 400 m 走で第 8 位以上
 - (ウ) スピードスケートの 500 m 又は 1,000 m で第 8 位以上
 - (エ) 水泳の 100 m 競泳で第 8 位以上
 - (オ) その他個人種目において第 3 位以上
 ※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で 3 年を経過していないこと。
 - イ. 世界選手権競技大会に出場して、以下のいずれかの成績を取った者
 - (ア) 自転車競技のトラック競技で第 3 位以上
 - (イ) 陸上競技の 200 m 走又は 400 m 走で第 3 位以上

(ウ) スピードスケートの 500 m 又は 1,000 m で第 3 位以上

(エ) 水泳の 100 m 競泳で第 3 位以上

※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で 3 年を経過していないこと。

また、自転車競技以外の競技については、本財団が認めた大会であること。

ウ. ワールドカップ大会に出場して、以下のいずれかの成績を取った者

(ア) 自転車競技のトラック競技で優勝

(イ) 陸上競技の 200 m 走又は 400 m 走で優勝

(ウ) スピードスケートの 500 m 又は 1,000 m で優勝

(エ) 水泳の 100 m 競泳で優勝

※但し、競技成績の対象となる期間は応募締切日の時点で 3 年を経過していないこと。

また、自転車競技以外の競技については、本財団が認めた大会であること。

エ. センター参加者

※但し、応募締切日の時点でトレーニングの参加終了後 3 年を経過していないこと。

3. 応募手続

- (1) 応募手続は、日本競輪学校管理チームにおいて行う。
- (2) 応募者は、次に掲げる書類を日本競輪学校管理チームに出願すること。

日本競輪学校管理チーム

〒 410 - 2402 静岡県伊豆市大野 1827

電話 0558 - 79 - 0111

◎ 出願書類

世界規模の大会における 成績優秀者	センター参加者
入学願書	1 通
履歴書（自転車競技その他スポーツ競技の競技歴を含む）	1 通
住民票記載事項の証明書・外国人については登録原票記載事項証明書（世帯全員が記載されているもので、公示後に発行されたもの）	1 通
最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書（応募締切日以前 1 年以内に発行されたもの）	1 通
健康診断書	1 通

縦4センチメートル、横4センチメートルの 脱帽上半身の写真（出願日以前3月以内に撮 影されたもの）		3葉
自転車競技その他スポー ツ競技に関する世界規模 の大会又はそれに準ずる 大会の競技成績を記載し た証明書	センターにおけるトラッ ク競技のトレーニングに 6月以上参加したことを 証明する書類	1通

- (3) 応募に必要な書類は、日本競輪学校管理チームに置く。
(4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。
(5) 本財団は、特別試験の受験者から受験料を徴収しない。
(6) 受験票は、日本競輪学校が入学願書を受理したときに
交付する。

4. 応募受付期間

平成23年7月5日(火) 午前9時から

平成23年10月4日(火) 午後5時まで

応募手続を郵便でする者については、締切日までに
必着のこと。

5. 試験の科目、方法

試験の科目は、身体検査及び人物考査とする。

6. 試験の期日・場所及び試験科目

(1) 期日 平成23年11月17日(木)

(2) 場所 静岡県伊豆市大野1827 日本競輪学校

(3) 試験科目

①身体検査

業務規程別表第1の「身体検査合格基準」で定める
検査項目

②人物考査

口頭試問・適性検査・作文等による考査を行う。

※なお、試験の実施期日及び場所については、諸般
の事情により変更することがある。

7. 合格者の発表及び通知

平成23年12月16日(金) 本財団において合格者を発
表する。

同日受験者に対して文書により合否を通知する。

8. 入学・卒業の期日

入学…平成24年5月(予定)

卒業…平成25年3月(予定)

※但し、特に成績が優秀な生徒については、教育
期間を短縮できる早期卒業制度がある。

9. その他

- (1) 次回第106回(女子)生徒の募集は、平成24年7月
を予定。
(2) 試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪
学校管理チームまで(電話0558-79-0111)